

第5学年4組 学級活動授業案

平成30年6月27日
授業者 鴨下 晃大

1 題材名 未来も「ATG（明るく、楽しく、元気よく）！」

2 題材の目標

- 「なりたい自分」に近づくために必要な取り組みを理解し、目標達成に向かうための行動の在り方を身につけることができる。【集団生活や生活についての知識・実践力】
- 野外活動において、「なりたい自分」に近づくための取り組みを多面的・多角的に見直し、意思決定することができる。【集団の一員としての思考・判断・表現】
- 「なりたい自分」に近づくための取り組みを、仲間と協働的に実践しようとする。【集団生活や生活に対して主体的に取り組む態度】

3 題材設定の理由

本学級の子どもたちは、上級生に対して「あんな風になれたら」と憧れを抱きながら、自分を成長させようとする態度が見られる。4月当初の学級会では、「4年生までの自分よりもハイレベルになりたい」という願いのもと、子どもたちが目指したい行動目標（右図の①～⑥）を三つにまとめて「明るく、楽しく、元気よく」（ATG）を学級目標として決めるとともに、一年後のクラスや自分に対する希望も感じられた。一方、道徳では、

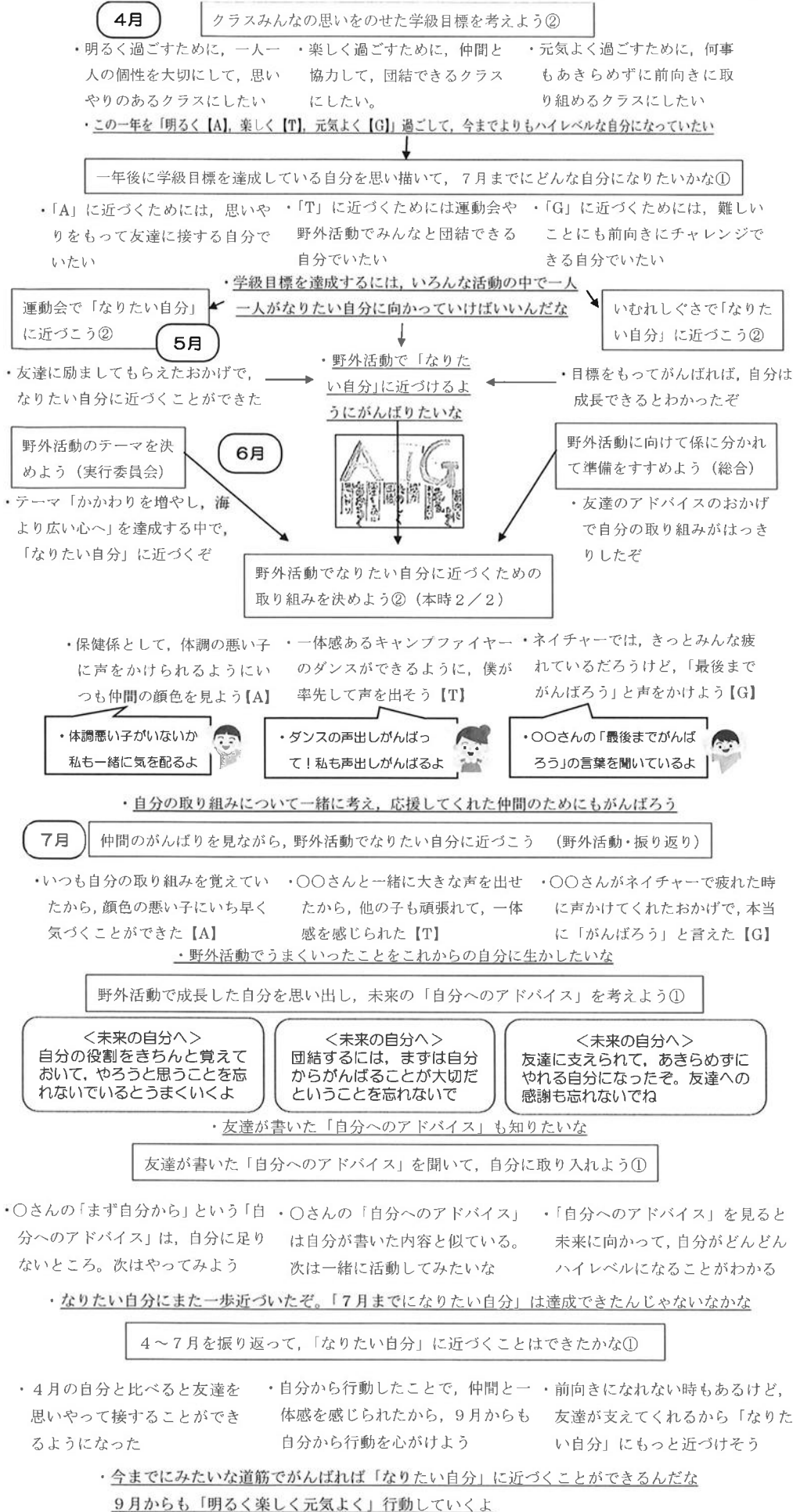


『こんな自分になりたい』が思いつかない」というつぶやきがあった。全員に行ったアンケートでも、一年後になりたい自分をイメージできず、どうしたらなりたい自分に近づくことができるのかわからない子どもが約半数いた。5年生としての一年に希望をもちながら、一年後の自分の姿をイメージできず、なりたい自分に近づくための見通しをもっていないという実態が見えてきた。そこで、憧れや未来への希望をもつ子どもたちが、目指す姿の具体的なイメージを共有し、他者の支えを受けながら「なりたい自分」に近づくための取り組みを協働的に計画・実践すれば、仲間とともに見通しをもちながら「明るく楽しく元気よく」行動しようとする態度を育むことができるだろうと考えた。

本実践では、協働的に計画・実践できる野外活動を題材の軸とする。野外活動は、平素とは異なる環境での体験活動を通して、集団活動の在り方について考え、仲間と共に協力し、支え合いながら課題や困難を乗り越えることをねらいとしている。準備を進める過程では、自他の適性を考慮して役割を決めたり、他者と課題解決する必要性に気づいたりすることができる。また、役割を果たす意義を理解し、計画的に責任をもって行動する態度を育むことができる。野外活動当日には、他者と協働して課題解決する中で、仲間との団結を強めるだろう。また、困難に出くわした時、ここまで高めてきた力を生かして、仲間と励まし合いながら、最後までやり遂げようとする姿が期待できる。このように、本題材は、前述の六つの行動目標に迫るために適した題材であると考えられる。

指導にあたっては、子どもたちが一年後に学級目標を確実に達成し、「なりたい自分」になるために、一年を三期に分ける。一つ一つの期間の中では、子どもたちの課題意識から共通の題材を取り上げ、「計画→実践→振り返り→未来の自分に生かすアイデアの構築（以下、「未来の時間」）」というサイクルを継続的・連続的に展開する。本題材は、第一期にあたる。まず、共通の題材として設定した運動会や日々の生活での成長を実感した子どもたちの意欲を野外活動に向ける（共通の題材）。ここで、第一期の終わりが近づいている状況を確認することで、『7月までになりたい自分』に更に近づくために、野外活動でしっかりと取り組みたい」という願いが生まれるだろう。そこで、野外活動で「なりたい自分」に近づくための取り組みを計画する。その際、「自分が計画した取り組みが本当に『7月までになりたい自分』に近づくことができるのだろうか」と不安を抱える子どももいるだろう。自分の取り組みに自信をもって当日を迎えることができるように、全員参加型の意見交流を行い、自分の計画を多面的・多角的に見直したり、グループを組んでシェアリングを行い、互いに励ましのメッセージやアドバイスを送り合ったりする時間を設ける。ここでは、他者の存在を身近に感じ、自分の頑張りを支えてくれる他者や自分と同じように頑張ろうとしている他者の存在を確認することができ、仲間と協働的に取り組もうとする意欲を高められるだろう。実践の場（野外活動当日）では、仲間と一緒に取り組んだおかげで自分の取り組みをやり遂げることができたと実感できるように、相互に評価する視点を与える。振り返りの時間では、実践の場での相互評価を生かしたメッセージカードを交換し合うことで、自分の成長を実感し、今後も成長し続けようとする姿を期待したい。最後に、未来の時間では、未来の自分へのアドバイスを他者とともに考えられるように、これまでの成長やメッセージカードの内容を振り返る視点を提示する。加えて、将来に向けた自己実現のためのアイデアを深化させることができるように、他の児童が考えた自分へのアドバイスを広く情報収集する活動も行う。更に、これまでの学びをポートフォリオ形式で蓄積して振り返ることで、自分の成長を実感し、自己肯定感の高まりを期待する。このように本実践を通して、今も未来も「明るく楽しく元気よく」生き抜こうとする態度を育てていきたい。

4 題材構想図 (12 時間完了 : 本時 9 / 12) 話をしっかり聞き、考えを深める子 ※主な教師支援



※学級目標に対して愛着をもって過ごすことができるように、子どもたちがデザインした題字を、教室に掲示したり、ステッカーにして配ったりする。

♡仲間と一緒にになりたい自分に近づくための取り組みを実践していることがわかるように、共通の題材を示した具体物を提示する。

※一年後のなりたい自分に近づいていく様子を見通すことができるように、期間内での到達の様子を示した個票を掲示し、更新していくよう言葉をかける。

♡多面的・多角的に自分の取り組みを見つめられるように、友達からもらった意見について議論するよう助言する。

♡仲間からの励ましを受けながら実践することができるように、自分の取り組みをグループの仲間にも説明する時間を設ける。

♡自分の取り組みに責任感をもって臨むことができるように、決めた取り組みやグループ内の仲間からの励ましのメッセージを書いた短冊を掲示する。

※仲間の取り組みの様子を確認しながら活動できるように、施設内に短冊を掲示する。

♡未来の自分へ向けたアドバイスを考えられない児童が、他者の考えを参考にすることができるように、これまでの学びを生かしている児童のアドバイスを紹介する。

※これまでの自分の成長に達成感や満足感を感じられるように、「自分へのアドバイス」をもとに「今までの自分、これからの自分」というタイトルで作文を書く時間を設ける。

5 本時の学習（9／12）

（1）目標

- 友達の多様な取り組みや考えに触れながら、野外活動におけるなりたい自分に近づくための取り組みを深化し、決めることができる。 【集団の一員としての思考・判断・表現】

（2）個を生かした指導の手だて

これまでに子どもたちは、野外活動に向けそれぞれの係で準備を進めてきた。前時では、こうした準備の内容を踏まえて、『なりたい自分』に近づくための野外活動での取り組みを個別に考え、ノートに書いた。そして、ノートの内容を全体に提示した。提示後、自分の取り組み対して、他の子が各自の立場から考えた意見を3種類の付箋（青：賛成意見や補足意見，黄：疑問や質問，赤：反論と改善のためのアドバイス）に書き、貼り付けた。

本時の前半では、自分に書かれた付箋の内容を読んで、「交流したい」「議論したい」と感じた子のところへ行き、それぞれの意見について議論する活動を行う。後半では、議論を経て自己決定した取り組みをグループで共有し、互いの取り組みを応援し合う活動を行う。これらの活動を通して、自分の取り組みを深め、自信をもって実践の場に臨もうとする態度を育てたい。A男はこれまでに、運動会の時には「リレーの作戦をみんなで考えて協力したい」、日々の生活の時には「きりかえしぐさで授業と放課を切り替えたい」となりたい自分をイメージすることはできていても、具体的な方策が見られなかった。しかし、日々の取り組みの時の振り返りを読むと「みんなにアドバイスをもらったり、褒めてもらったりしたことで自信がもてた」「みんなの意見を参考にして、もっと努力して信頼されたい」と書かれていた。こうしたA男の願いから、積極的に友達と交流を図ろうとするだろう。しかし、どの友達と交流を図ればよいのか迷ったり、A男の考えを深められる友達と関わりをもてなかったりすることが予想される。そこで、なりたい自分に近づくための取り組みを場面や時間、つかう言葉など具体的に設定していたB子との交流を促す。また、B子の日々の取り組みの時の振り返りには、「全員がお互いを支え合うことで、みんなのATGが達成できそう」と書いており、仲間の取り組みを支えようとする気持ちが感じられる。こうしたB子の思いを受け、朱書きによってB子からA男へのアドバイスを促したり、具体的なB子の記述を全体場で取り上げたりすることで、A男とB子の交流を促したい。

本時を通して、他者の考えにふれたり、他者からの励ましを受けたりすることで、A男とB子だけでなく全員が、仲間と一緒に深めた自分の取り組みに自信をもって実践していく姿を期待する。

(3) 展開

時間	学習活動	※教師支援	評価(方法)
0	<p>キャンプファイヤーのダンスでクラスの仲間と団結したい</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><青付箋> みんなと団結できると楽しいよね!がんばってね!【Rより】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><黄付箋> 団結するって、どうしたら団結したことになるの?【Kより】</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p><赤付箋> 団結するためには、声がそろっているといいと思うよ【Mより】</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>自分の取り組みに対して意見をくれた友達と考えを交流しよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・楽しい自分に近づくには、やっぱり団結は大切だよ。賛成してくれてありがとう ・みんなの心が一つになるようなダンスができたら「団結」だと思っているよ ・そうか! 声がそろえば、心が一つになっていることを感じられるね。アドバイスありがとう 	<p>🗣️ 多様な友達の考えを聞き入れることができるように、全ての意見が自分の取り組みをより有益なものにするために意見しているのだということをも助言する。</p> <p>💖 温かな関係の中で議論していることを実感できるように、相手の受け取り方を考えて言葉を選びながら関わっている子を褒める。</p>	
20	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>グループの仲間と確認しながら、野外活動での取り組みを決めよう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・Rさんが賛成してくれたから、やっぱり自分の決めた取り組みはこのまま変えずにしよう ・Kさんが質問してくれたところがはっきりしていなかったから、友達にもわかるように少しだけ変えよう ・Mさんがくれたアイデアはとってもよかった。自分の取り組みに取り入れてもう一度決め直そう <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>A 野外活動での「なりたい自分」に近づくための取り組みを深化・明確化させて決めることができる。</p> <p>B 野外活動での「なりたい自分」に近づくための取り組みを決めることができる。(短冊の内容・ふりかえり)</p> </div>	<p>※自分の取り組みが本当に「なりたい自分」に近づくためのものなのか不安を感じる子が、安心して取り組みを決められるように、グループの仲間が自己決定の内容を評価できそうか確認するよう助言する。</p>	
30	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>グループの仲間と、決めた取り組みを応援し合おう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・僕は、キャンプファイヤーのダンスでみんなの音がそろおうように、自分から大きな声で歌います ・私が明るい自分になるために、保健係として、顔色の優れない人がいないかいつも気にして、「大丈夫？」などの声をかけます ・最終日のネイチャーでは、きっと疲れているけど、みんなと前向きに取り組めるようになりたいから「最後までがんばろう!」と声をかけます <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px; text-align: center;"> <p>仲間と一緒に考えてくれたおかげで、自分の取り組みがはっきりした。</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>声出しががんばって! 私も聞いているからね</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>体調悪い子がいないか私も一緒に気を配るよ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>〇〇さんの「最後までがんばろう」の言葉を聞いているよ</p> </div> <p>💖 実践の場での友達のがんばりを見届けられるように、取り組みの場面を具体的に説明するよう助言する。</p>	
40	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>今日の授業を振り返ろう</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・友達が賛成してくれたこの取り組みで、楽しい自分に近づけそう ・自分では思いつかないアイデアをもらうことができ、自分の取り組みを前の時よりレベルアップさせることができた ・友達が励ましてくれたから、がんばろうという気持ちが強くなった 	<p>※なりたい自分に近づくというクラスの共通意識を確認できるように、学級目標を引用して振り返った子どもの考えを全体に広める。</p>	